

平成30年11月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 11月の定期的・計画的な調査・駆除件数は、東区132件、博多区56件、中央区17件、南区11件、城南区5件、早良区12件、西区20件、市外市管理地3件、計256件であった。このうち東区53件、博多区13件、中央区4件、城南区1件、西区1件、市外市管理地3件の調査でセアカゴケグモ3,473匹が発見され、発見なしが181件であった。
2. 11月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区9件74匹、博多区7件46匹、中央区3件3匹、城南区1件1匹、早良区1件4匹、西区1件45匹であった。
3. 11月の駆除匹数は、セアカゴケグモ3,646匹、前月（平成30年10月2,376匹）に比べ増加した。また、前年同月（平成29年11月3,579匹）と比較して増加した。
4. 11月の卵のうの駆除個数は、2,807個で、前月（平成30年10月1,976個）に比べ増加した。また、前年同月（平成29年11月2,605個）と比較して増加した。